

令和4年 新年のごあいさつ

吉岡町長

柴崎 徳一郎



あけましておめでとうございませう。健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日ごろより町政全般にわたりご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症については、依然として経済をはじめ皆さまの生活に多大な影響を及ぼしているところでありませう。町では、町内事業者などへの助成やよしおか元気応援券の発行などを通じて新型コロナウイルス感染症対策事業に取り組んでませう。今後

情勢を見つつ、必要な応援を続けてまいります。

また、昨年には町制が施行されてから30周年の節目を迎えることができました。本来であれば、町民の皆さまともしっかりと盛大にお祝いをしたかったと考えておりますが、故大林喬任氏の名誉町民への決定をはじめ、町に貢献された方々に対する特別表彰の実施、町制施行30周年を記念したイベントなどを行うことにより、この30年間の町のあゆみを振り返ることができました。

今後も更なる吉岡町の発展のため、町民目線の町政運営を進め、「みんなで創ろう住み続けたいまち よしおか」の実現に向けて皆さまの力を賜りながら邁進いたします。

結びに、本年も変わらぬご支援とお力添えをお願い申し上げます。皆さまのご健勝とご多幸を、ご祈念申し上げます。

令和四年元旦

吉岡町議会議長

岩崎 信幸



あけましておめでとうございませう。皆さまには健やかな新春をお迎えのことと心よりお慶びを申し上げます。また、日頃より議会にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年も引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大により日常生活にさまざまな影響を及ぼした1年であったと推察いたします。3度の大きな波が、飲食業を主体とした事業者にも多大な損失を与え、教育関係にも行事の変更などを余儀なくさせました。昨年コロナ対策として、ワクチン接種の適切な対応、町独自の貸付と給付などの制度の実施やプライバシーを配慮した生

理用品の無償支給などを町に要望しました。今後訪れるかもしれない第6波に備え万全の対策を町と共に対応して参る所存です。

昨年発表された建築業者による群馬県の「街の幸福度&住み続けたい街ランキング」でわが町は1位を獲得しており、町づくりにおいて、過去から現在に揺るぎない施策を行ってきた賜物であります。これからも、議会として、町の将来を見据えた総合的、計画的なまちづくりの指針となる「第6次吉岡町総合計画」に基づき、さらなる住みよい町づくりを目指してまいります。そして、時代の潮流になっているデジタル技術で組織や社会の変革を目指す「デジタルトランスフォーメーション(DX)」を取り入れ、情報の集約や発信の手段として生かせるようにして一層ペーパーレス化を促進して参ります。

結びに、町の益々の繁栄と皆さまのご健勝とご多幸を祈念いたしました。新年のごあいさつといたします。

令和四年元旦